

2009-10-14(水)

■ビール瓶——包装展展示品から(1)

商品を大切に届ける「包装」はなくてはならないものですが、
届けた後は"ごみ"になってしまうことが多いもの。

私たちグリーンコンシューマー東京ネットは、ここを何とかしたいと思い、
毎年包装展の場で、環境にかける負荷がなるべく低い包装を使った商品をご紹介します。

「グリコン日記」を訪問して下さる皆様にも、いくつかご紹介したいと思います。

まずはオーソドックスな「ビール瓶」から。

今では、家庭のビールと言えば缶ビールが圧倒的！
でもビールを"包装"しているアルミ缶は、
いくらリサイクルできるといっても、
そのためにたくさんのエネルギーを必要とします。

瓶ビールなら、洗ってまた使う「リユース」で、
リサイクルより環境負荷が低くてすみます。

ほとんどのビール瓶はデポジット制というしくみを取っていて、
飲み終わった瓶を酒屋さんに持って行けば、
5円返してくれます！

それに、ガラス瓶の方が、おいしいという評判も。
(ただし、製造してから日にちが経った瓶ビールはダメですよ！)

ぜひ瓶ビールを試してみてください。

次回は、「ブラシだけ取り替えられる歯ブラシ」を取り上げる予定です。

(赤い12番)